

演習概要

1. 演習要領

(1) 演習の目的

水害から地域住民の生命・財産を守るため、水防団をはじめとする関係機関が連携を保ち、水防活動を迅速かつ的確に実施できるよう、関係者の技術習熟を図るとともに、緊急時には、地域が自ら確実な避難行動とることができるよう、地域住民の防災意識普及と高揚に資することを目的とする。

(2) 演習のテーマ

水防技術の継承と進化
～地域を守る力を次世代へ～

(3) 主催

大阪府、大阪市、近畿地方整備局

(4) 演習の日時及び場所

日 時 令和8年5月23日（土） 午前9時30分～12時00分
(展示・体験コーナーは12時30分まで)

雨天決行

1. 演習当日（5月23日）の午前7時時点で、大阪府内及び奈良県内の大和川流域に「大雨」、「暴風」等の警報が発令されているとき
2. 午前7時時点で、大阪府内の市町に「高潮警報」「高潮注意報」が発表されているとき
3. 演習当日に大阪府内において震度4以上、奈良県内の大和川流域において震度5弱以上を観測する地震が発生したとき
4. 大阪府内に「大津波警報」、「津波警報」、「津波注意報」が発表された場合
5. 演習当日、河川敷が使用不能な状態にあるとき
6. 参加機関の大部分が参加できない災害が発生したとき、又は災害の発生が予想されるとき

場 所 大阪府藤井寺市川北地先 大和川右岸河川敷（河内橋下流）

(5) 参加機関

大阪管区气象台、陸上自衛隊第3師団、自衛隊大阪地方協力本部、大阪府警察本部、大阪府羽曳野警察署、大阪府柏原警察署、堺市、八尾市、富田林市、河内長野市、松原市、柏原市、羽曳野市、藤井寺市、東大阪市、大阪市消防局、大阪南消防局、八尾市消防本部、松原市消防本部、大和川右岸水防事務組合、淀川左岸水防事務組合、淀川右岸水防事務組合、恩智川水防事務組合、近畿大学病院、日本赤十字社大阪府支部、一般社団法人大阪建設業協会、一般社団法人日本道路建設業協会関西支部、一般社団法人リバーテクノ研究会、CIVIL3、一般社団法人関西地質調査業協会、近畿地方整備局防災エキスパート、国土交通省近畿地方測量部、学校法人玉手山学園、やおエフエム、大阪広域水道企業団、公益財団法人河川財団、一般財団法人河川情報センター、一般社団法人大阪府警備業協会、川北地区自主防災組織、大阪府、大阪市、近畿地方整備局（順不同）

(6) 演習実施概要

【開会式】

開	会	9:30	
挨拶			統 裁（大阪府知事）
			統 裁（大阪市長）
			統 監（近畿地方整備局長）
			演習本部長（藤井寺市長）

【水防演習】

演習想定発表

演習開始 9:50 開始報告（水防指揮官）

水防訓練

- ・水防工法訓練（各参加機関により、洗掘対策工、漏水対策工、越水対策工を実施）
- ・水防活動支援（自衛隊による土のう運搬、積土のう工）
- ・その他、情報伝達訓練（ホットライン訓練）、避難広報訓練、災害対策本部設置訓練、通行止め措置、迂回路誘導訓練

救出・救護訓練

- ・ヘリコプターによる救助訓練
- ・トリアージ、応急救護訓練等

演習終了 11:35 完了報告（水防指揮官）

【閉会式】

集	合	11:45	演習本部テント前
講	評	11:45	演習推進部長 （大阪府危機管理監、 近畿地方整備局河川部長）

閉 会 12:00

注) 展示・体験コーナーは12:30まで

(7) 演習会場

